

## 県施策の推進状況

### 1 事業の成果

地域福祉の進展状況について、22.7%が「かなり進展した」、76.6%が「ある程度進展した」となっており、ほぼ全ての事業において一定の進展があったと考えられる。主な成果は次のとおり

テーマ	主な成果	進展状況	
		かなり進展した	進展した
1 地域住民や地域団体等から構成されるネットワークの構築	見守り活動のネットワーク化 災害時の二次被害発生防止に向け、要配慮者を支援する体制の構築	20.0%	80.0%
2 包括的な相談支援体制の構築	先進事例の共有に伴う基幹相談支援センター相互間の連携強化・レベルアップ	12.5%	87.5%
3 地域福祉を推進する人材育成	養成研修の実施による生活支援コーディネーターの資質が向上	22.6%	77.4%
4 地域づくり活動の活性化	県民からの通報・相談を速やかに適切な関係機関へつなぐことにより、地域の安全状況を確認	22.0%	76.2%
5 地域福祉の推進基盤の強化	住民の力も交えた地域福祉活動の増加	33.3%	66.7%

### 2 課題

地域福祉の進展状況については、「ほとんど進展しなかった」および「全く進展しなかった」施策はほぼなかったが、今後の取組み等に関する主な課題は以下のとおり。

テーマ	主な今後の課題
1 地域住民や地域団体等から構成されるネットワークの構築	情報リテラシー強化を目的とした啓発活動
2 包括的な相談支援体制の構築	相談窓口のなり手不足解消に向けた取組の強化・検討
3 地域福祉を推進する人材育成	市町を一次窓口とした相談体制において重要となる市町の支援力向上に向けた研修の実施
4 地域づくり活動の活性化	解散数が増加傾向にある NPO 法人に対しての指導・助言
5 地域福祉の推進基盤の強化	社協、行政、関係機関の連携強化の必要性